

国体参加に向け、過去2大会の登録状況と現状を確認し、秋田県選手団としての参加資格を確認します。  
参加資格違反防止のため下記の問いについて記入してください。 ※太線枠内に必須記入 点線枠内は必要時記入

～ 記入は本人によるボールペン直筆でお願いします ～

競技名		種別	成年男子	成年女子	区分	監督・兼任・選手
フリガナ		生年月日	西暦	年	月	日生まれ
氏名						
勤務先・所属先 (正式名称)	在学( 年生)・教諭・職員					
※監督のみ (選手兼監督を含む)	日体協指導者 資格名:	登録番号: (7ケタ)			有効 期限	20
担当監督種別	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	全種別	競技別 必要資格
						番号

1. 過去2大会の登録状況を記入してください。又は該当に○をつけてください。(①～③は必須、④は分かる範囲で。)

開催期	①登録状況		②登録都道府県	③登録種別	④参加資格確認
平成28年度 (第71回大会) 【岩手】	県予選会	登録・未登録	・秋田県	1、成年	1、新卒者 2、結婚・離婚 3、ふるさと 4、震災特例 5、居住地・勤務地
	ブロック大会	登録・未登録	・他県:( )県		
	本大会	登録・未登録	・未登録	2、少年	
平成27年度 (第70回大会) 【群馬】	県予選会	登録・未登録	・秋田県	1、成年	1、新卒者 2、結婚・離婚 3、ふるさと 4、震災特例 5、居住地・勤務地
	ブロック大会	登録・未登録	・他県:( )県		
	本大会	登録・未登録	・未登録	2、少年	

2. 国体参加資格を確認します。該当に○をつけてください。( (1)(2)は必須 )

(1) 日本国籍を有している。または「永住者」(特別永住者を含む)である。	はい	いいえ	
(2) 予選会及びブロック大会を含め、過去2大会(第71回、第70回)のうち、直前において「秋田県」又は「未登録」である。 例) 70, 71『他県』⇒いいえ      70『秋田県』, 71『他県』⇒いいえ 70『他県』, 71『秋田県』⇒はい      70『秋田県』, 71『未登録』⇒はい	はい	いいえ	
2-(2)の回答が「いいえ」の時 A～Dのうち 該当するひとつに○  ※今大会秋田県選手として 参加するにあたり 使用する制度について 回答してください	A	平成27年度(平成28年3月)または平成28年度(平成29年3月)に学校教育法第1条に規定する学校を卒業した。(この法律で、学校とは、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学及び高等専門学校とする。) H 年3月卒 校名:	新卒業者
	B	平成26年5月1日～平成28年4月30日までに法的手続きを含め、結婚または離婚した。	結婚・離婚
	C	「ふるさと選手制度」を活用する。 または解除する。(居住地もしくは勤務地で参加する)	ふるさと
	D	「東日本大震災に係る選手及び監督の国体参加資格の特例措置」を活用する。	震災特例

3. 今大会参加にあたり、秋田県内に該当するものはどれですか？

該当するア～ウの選択肢のうち、1つに○をつけ、区市町村名を記入する。(ウの場合、ふるさと登録した学校名)

選択肢	区市町村名	詳細(必ず一読のうえ確認ください)
ア: 居住地を示す 現住所 【競技団体で統一してください】		平成28年4月30日以前～競技会終了時まで引き続き”住民票を含む”居住地が秋田県内にあり、生活していること。 住民票の「住民となった日」が今年4月30日以前の日付であるか要確認。
イ: 勤務先 【競技団体で統一してください】		平成29年4月30日以前～競技会終了時までの勤務先の所在地が秋田県内であること。 (勤務とは実際に通勤し、その会社と雇用関係があること)
ウ: ふるさと 【ふるさと制度使用選手のみ】	卒業学校名:	卒業した中学校または高校の所在地が秋田県内にあり、そのいずれかを選択し登録する。 (※登録は競技団体を通じて行う。登録後の変更は不可) ※専修学校などは不可(秋田公立美術大学附属高等学院など)

※参加資格の詳細は、日本体育協会・国体参加資格、年齢基準等の解釈説明、「日常生活」ならびに「主たる勤務実態」の考え方を参照

競技団体記入欄 (選手は記入しないでください)

参加資格確認書をチェックし、システム入力したことを証明します。

参加申込担当者

印